

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		教職員研修事業費 [教職員研修事業]									
予算科目	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 3	教育指導費	事業番号	12			
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	教育指導		課		指導		係	課長名	佐藤 洋士		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	1 - 1			
【施策名】 学校教育の充実							総合計画書 (ページ)	31			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市立小・中学校に在籍する教職員。				研修会の回数						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
この仕事の目的	市立小・中学校に在籍する教職員の資質の向上。				教職員から提出される復命書						
	→										
	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	①研修の実施…都教育委員会が実施するもののほか、市教育委員会でも様々な研修を実施し、内容に応じて外部講師を招いている。 ②研究奨励事業…小・中学校における各教科に今日的な課題を研究し、今後の学習指導に生かす取り組みを検討するため、教科ごとに研究会を立ち上げ、講師謝礼その他の経費について補助金を交付している。				①講師謝礼 ②小中学校教育課題研究部会数(事務局、本部除く)						
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	回	375	365	371					
	成果指標	②の数値									
	目 標	②の目標値									
3 経費	活動指標		③の数値	①円 ②校	①359,750 ②小11、中3	①252,000 ②小11、中3	①174,000 ②小14、中12				
	事業費(実績)		円	3,449,993	3,384,246	3,168,924	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	3,449,993	3,384,246	3,168,924					
		特定財源	円								
		(うち受益者負担)	円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.06	0.06	0.06					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円	496,020	494,640	498,600					
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円	3,946,013	3,878,886	3,667,524						
4 環境変化等	(1) 開始年度		不明 年度								
	(2) 環境の変化										
①教職員も団塊世代が大量に退職し、若年層の比率が高まっており、それらの教職員の養成が必要となっている。また、教育環境が変革している中、様々な教育課題に対応するため、教職員の資質の向上が急務となっている。											

事業名称	教職員研修事業費 [教職員研修事業]			
担当部署・課長名	教育指導	課	指導	係 課長名 佐藤 洋士

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	☐ 取り組んだ	取組手法：
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）	
	①学校のニーズに合わせた内容の研修を実施することが出来たが、「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」に規定されている教育課題を網羅することができなかった。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
	施策名： 学校教育の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	